



●茨城県日立市出身

昭和57年3月7日生まれ。うお座A型。
公務員の両親の間に3人兄弟の末っ子として生まれました。
中学校では生徒会長を務め校則を改正するなど、積極的な生徒でした。



●茨城県立水戸第一高等学校卒業

勉強はおろそかになってしまいましたが、ハンドボール部の部長として部活動に熱中した高校生活でした。

●東京大学（教養学部）卒業

3年間の暗く長い浪人生活を経て、大学に入学。粘り強さはここで身に付きました。入学してからは、物理学の研究者を目指し勉学に励みましたが、次第に、人との関わりを求め研究者以外の道を考え始めました。在学中に物理学の専門書執筆に携わったことがきっかけとなり、教育への想いが芽生えました。



●医学部専門予備校（物理科）講師

「どんな生徒でも、基礎からきちんと教えれば成長する」という信念のもと、予備校講師として教育の現場に携わりました。自ら作成した参考書をもとに行う「考える力」を育む講義は、生徒からの信頼を得ています。

●東日本大震災

その被害の甚大さを見て、自然への畏れを抱くとともに、人間の無力さを思い知らされました。政治の不甲斐なさに怒りを感じながらも、日本人のつながりと温かさに心を打たれました。

●政治を志す

菅原文仁氏の政治に対する姿勢に共感し、政策スタッフとして従事。菅原氏の語る政治への熱い想いや人一倍の行動力に多くのことを学びました。
戸田市政にチャレンジするため、ジパン、カンパン、カバンなしで、2012年9月に活動を開始しました。



駅前でレポートをお配りしております！また、自転車に乗って市内をお伺いしております！見かけましたら、お気軽にお声掛けください（＾）

- | | |
|----------|-------------------|
| 【特 技】 | 難しいことをわかりやすく教えること |
| 【尊敬する人物】 | 福沢諭吉、湯川秀樹 |
| 【座右の銘】 | 和を以て貴しとなす |
| 【趣 味】 | 音楽鑑賞とカラオケ、料理、読書 |
| 【好きな食べ物】 | きのこ、どら焼き |



真木レポート第4号 2012年12月発行

発行者 真木大輔後援会 | 〒335-0021 戸田市大字新曽 1057-803
TEL/FAX : 048-234-8435

ホームページ makidaisuke.jp E-mail info@makidaisuke.jp

☆活動にご賛同いただけるボランティアスタッフを募集しています！！お気軽にご連絡ください！

真木大輔

無所属

30歳、無名の新人。



【真木レポート 第4号】発行：真木大輔後援会



私の信条

- 一、しがらみを持ちません！
- 一、説明責任を果たします！
- 一、時代の潮流を見つめます！
- 一、市民目線で行動します！

真木大輔の4大政策!!



戸田を子育て

日本一に！

子育て世帯の視点で、「産み、育て、学ばせるなら戸田が一番！」と実感できる環境を作ります。

私の視点

発育期の子どもにとって、外で思いきり体を動かして遊ぶ経験は、かけがいのない学びとなります。

しかし戸田市では、近年の都市化により子どもの遊ぶスペースが失われつつあります。計画中の公園整備の早期着工や、公共施設内の空き部屋の児童施設としての一部開放、また、子どもが群れて自由に遊べる「プレーパーク（冒険遊び場）」の設置を提案するなど、子どもの健全な発育を促す環境を整備します。

【プレーパーク（冒険遊び場）のイメージ】



※ホームページ「親子の住まい方教室」より引用



教育改革

の徹底推進！

市内小中学校における理数教育の強化、および社会性や人間性を養う教育の推進を図ります。

私の視点

戸田市の中学生の理数科目の学習状況は、埼玉県平均を下回っています。また埼玉県自体の学力も、47都道府県のなかで数学43位、理科46位と厳しい状況にあります。

物的資源に乏しいわが国の成長に欠かせないのは、開発力や技術力です。その素養を育むには、小中学校での理数教育の強化が必要です。教員研修による指導力向上、先進的な教材・指導法の採用や、有能な外部人材の活用を推進します。

【戸田市と埼玉県との平均正答率の差】

正答率差 (%)	H23		H24	
	内容別	観点別	内容別	観点別
国語	-0.7	-0.4	+1.1	+0.9
社会	+0.4	+0.0	+0.7	+1.2
英語	+3.3	+4.4	+5.7	+6.0
数学	-3.7	-2.8	-1.1	-0.9
理科	-1.3	-1.7	-1.6	-1.3

※埼玉県学習状況調査(中学校第2学年)より作成



行財政改革

の断行！

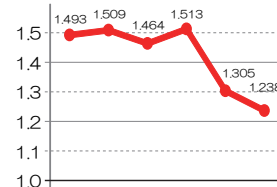
自立した財政運営を維持しながら行政サービスの質を向上させる、「成果志向」の行財政改革を進めます。

私の視点

戸田市の財政力指数（単年度）は近年、急速に悪化しています。さらに今後は、県内一のスピードでの高齢化にともなう医療や福祉などの歳出の増大が予想されます。

「戸田の財政は全国でも恵まれている」と油断していると、手遅れの惨状を招きかねません。いまだ一度行政のムダ遣いを見直し、徹底した効率化や、サービスの質の向上、また工場誘致による歳入確保を図るなど、経営の観点に立った行財政改革に乗り出します。

【戸田市の財政力指数の推移】



※戸田市ホームページより作成



安心・安全

の確立！

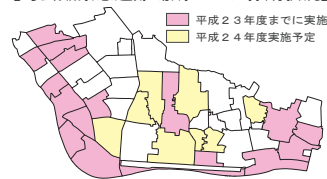
リスク評価に対応した防災・減災対策を行い、市民のいのちを守り、安心して暮らせる戸田を目指します。

私の視点

荒川堤防が決壊した場合、戸田市のほぼ全域で1m以上、場所によっては4m以上の浸水が予想されています。

そのような事態に備え、市内の町会・自治会のうちの約50%がNPOと共同で独自の避難マップ作成を行なっていますが、まずこの作成率を100%にします。その他にも、帰宅困難者向けの支援充実や、各行政機関との連携による防災・減災施策を徹底し、「災害に強い戸田市」を作り上げます。

【町会版緊急避難場所マップ作成状況】



※「町会とNPOによる防災の取組」の講演資料より作成

真木大輔さんを応援します！



いつも熱っぽく「教育で人は変われるんです」と語る真木さん。彼の熱意と思慮深さ、そして柔軟な発想と粘り強さは、硬直化しつつある市政に必ずや新風を巻き起こし、戸田を大いに活性化させると私は確信します。

無名の新人、真木大輔さんをご支援くださいますよう、お願いします！

埼玉県議会議員 菅原文仁